

RESEARCH HIGHLIGHTS

Copy bat

コウモリも鳴き声を学習する

Biol. Lett. doi:10.1098/rsbl.2009.0685(2009)

ヒトやゾウやアザラシは音声を模倣することができる。ではコウモリはどうなのだろう？ 以前から、この空を飛ぶ哺乳類にも音声模倣の能力が備わっていると考えられていたが、ドイツのエランゲン - ニュルンベルク大学の Mirjam Knornschild らの研究チームは、今回、その証拠をつかもうと試みた。

彼らが調べたのは、中米コスタリカのオオサシオコウモリ *Saccopteryx*



bilineata だ。17 匹の子コウモリから合計 337 の鳴き声を記録し、この子コウモリらと同じ群れに属する 6 匹の成体の雄から記録した 57 のなわばり宣言の鳴き声と比較した。音響分析の結果、子コウモリの鳴き声は、その成熟とともに、同じ群れの雄のものとよく似たなわばり宣言の鳴き声になっていくことが示された。もちろん、血縁関係、性別

および身体的成熟は、鳴き声が類似する要因とはなっていないことを確認している。つまり、このコウモリは、模倣を通じて学習しているのだ。

著者らは、コウモリは、ほかの哺乳類モデルよりも研究が容易であり、音声模倣の進化に関するさらなる研究が可能になると期待している。(三枝小夜子 訳)